

平成21年12月1日

1. 出席議員

議長	杉原豊喜	副議長	牟田勝浩
1番	上田雄一	2番	浦泰孝
3番	山口裕子	4番	松尾陽輔
5番	大河内智	6番	宮本栄八
7番	古川盛義	8番	上野淑子
9番	山口良広	10番	吉川里巳
11番	山崎鉄好	12番	末藤正幸
13番	前田法弘	14番	小柳義和
15番	石橋敏伸	16番	樋渡博徳
17番	小池一哉	18番	大渡幸雄
19番	山口昌宏	20番	松尾初秋
21番	吉原武藤	22番	平野邦夫
23番	江原一雄	26番	川原千秋
27番	高木佐一郎	28番	富永起雄
29番	黒岩幸生	30番	谷口攝久

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局長	末次隆裕
次長	筒井孝一
議事係長	川久保和幸
議事係員	森正文

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	樋	渡	啓	祐
副	市	長	古	賀		滋
教	育	長	浦	郷		究
政	策	部	大	庭	健	三
政	策	部	角			眞
営	業	部	前	田	敏	美
営	業	部	伊	藤	元	康
く	ら	し	國	井	雅	裕
こ	ど	も	藤	崎	勝	行
ま	ち	づ	松	尾		定
山	内	支	牟	田	泰	範
北	方	支	岩	永		浄
会	計	管	馬	渡	公	子
教	育	部	浦	郷	政	紹
水	道	部	宮	下	正	博
市	民	病	古	賀	雅	章
総	務	課	山	田	義	利
財	政	課	中	野	博	之
企	画	課	橋	口	正	紀
選	挙	管	大	宅	敬	一
監	査	委	大	曲	洋	一
農	業	委	西	村	益	生

---

## 議 事 日 程

## 第 1 号

12月1日（火）10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	議長の諸報告
日程第4	市長の提案事項に関する説明
日程第5	教育長の教育に関する報告

---

## 開 会 10時1分

### ○議長（杉原豊喜君）

おはようございます。ただいまより平成21年12月武雄市議会定例会を開会いたします。直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第107号議案から第116号議案までの10議案を一括上程いたします。

### 日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。吉原議会運営委員長

### ○議会運営委員長（吉原武藤君）〔登壇〕

皆さんおはようございます。議会運営委員会の答申を御報告いたします。

平成21年12月武雄市議会定例会の招集に基づきまして議長から諮問がありましたので、11月30日、議会運営委員会を開き、協議いたしました結果について御報告いたします。

議長から諮問がありました事項は、第1. 会期及び会期日程について、第2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第3. 一般質問の質問順序について、以上3項目でございます。

本定例会において審議されます議案は、ただいま議長から上程になりました条例案1件、補正予算案9件、計の10件であります。

なお、追加議案として、武雄市議会委員会条例の改正が議員提案により予定をされております。

そのほか9月定例会において閉会中の継続審査に付されておりました企業会計、一般会計及び特別会計の決算認定につきましては、一般会計等決算審査特別委員長及び特別会計等決算審査特別委員長から、それぞれ審査終了の報告が議長あてに提出をされており、議案審議の際に報告していただくこととしております。

以上の件につきまして協議いたしました結果、議案の審議順序は議案番号順に行い、委員会付託の可否につきましては、全議案を所管の常任委員会に付託し、第108号議案 平成21年度武雄市一般会計補正予算（第8回）につきましては、所管の常任委員会に分割付託することに決定をいたしました。

次に、一般質問は22名の議員から82項目の通告があり、質問順序の抽せんの結果はお手元に配付のとおりで、抽せん番号順に1日目の8日及び2日目の9日は5名とし、午前9時開議、3日目の10日から5日目の14日までは4名の午前10時開議とすることに決定をいたしました。

また、質問時間については、答弁を含めて90分であります。

以上のことを考慮し、休会等を含め検討いたしました結果、会期は本日1日から21日までの21日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の調整につきましては、お手元に配付のとおりでございます。

以上で議長の諮問事項に対する答申を終わります。

#### ○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日1日から21日までの21日間と決定をいたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日から12月21日までの21日間とすることに決定いたしました。

#### 日程第2 会議録署名議員の指名

日程第2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は武雄市議会会議規則第81条の規定により、10番吉川里巳議員、13番前田法弘議員、16番樋渡博徳議員の3名を指名いたします。

#### 日程第3 議長の諸報告

日程第3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告については、お手元に配付しております文書をもって報告にかえさせていただきます。

#### 日程第4 市長の提案事項に関する説明

日程第4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。樋渡市長

#### ○樋渡市長〔登壇〕

市民並びに議会の皆様おはようございます。平成21年12月武雄市議会定例会の開会に当たり、市政に関する重要案件の進捗状況並びに提案いたしました条例議案及び平成21年度補正予算議案について、その概要を御説明申し上げます。

合併から3年余が経過をし、地方自治体の自立が求められ、市政運営もより高度なものが要求される中、市長就任以来「こんな武雄市にしたい」と42の具約の実現を目指し、市民の皆様とともに、新武雄市としてのまちづくりに取り組んでまいりました。

中間点では、武雄青年会議所による「マニフェスト検証大会」で、市民との対話集会、高齢者の方などの自宅に出向く動く市役所制度、子育て総合支援センターの設置など、市民協働のまちづくりに高い評価を受けたところであり、引き続き市民総参加型の市政を目指してまいります。

また、各種の事業効果がどのように反映されているか客観的なデータをもとに考察を行い、人口動態、財政項目、経済項目など49項目について、平成17年度以来4年間の数値を調査し、評価と今後の課題を「データブック武雄市」として取りまとめ、10月に市報等に公表をいたしました。

全体的に見ると良好な傾向にあり、住みやすさの指標である人口については、出生数と転入者数は2年連続の増加、高齢化率も鈍化しており、近隣市町と比較しても人口の減少率は少なくなっております。この明るい兆しが見えた数字を、市民の皆様の生活実感につなげてまいり所存であります。

一方、財政状況は厳しく、またデフレ経済の今日、ますますの行財政改革が求められております。確かに観光面においては武雄市の知名度が急速に高まる中、観光客数は増加しているものの、宿泊客数は減少している状況にあります。私どもといたしましては、「ぬくもり」のある元気な武雄市の実現のため、私が先頭に立って市民の皆様とともに取り組んでまいり所存であります。

11月3日に武雄市文化会館におきまして、700名を超える皆様の御参加を得まして「がん撲滅推進市民大会」を開催いたしました。

この大会は、武雄市におけるがん検診の受診率が県平均よりも低く、がんによる死亡率が県平均を上回る現状を踏まえ、一人でも多くの市民の皆様ががんの予防意識を持っていただくことを目的に、東京大学医学部准教授の中川恵一先生をお迎えし、市民の皆様で構成されました実行委員会を中心に、武雄杵藤地区医師会等の後援をいただき開催いたしました。

早期発見、早期治療が一番大事なことであり、がん検診の重要性を改めて感じた方も多かったものと思われまます。

検診で助かる命があります。「がん予防日本一」を目指し、数多くの市民の皆様に、ぜひ受診をしていただきますよう、この場をかりてお願いを申し上げます。

また、がんに対する教育は、中川先生にお話を聞き、欧米では中学生のころから実施されていると聞きます。今回の中川先生のお話は、ぜひ、市内の中学生に聞いてほしい、このような観点から、そのような機会を来年の2月をめどにつくってまいりたいと考えております。

次に、新型インフルエンザが全国で猛威を振るっており、私どもの武雄市でも例外ではあ

りません。10月中旬ごろから市内小・中学校での集団発生が確認され、学級閉鎖が相次いでおります。市といたしまして感染予防のため、先月、3歳児以上の市民1人当たり10枚、合計50万枚のマスクを配布いたしました。市民の皆様におかれましては「手洗い」「うがい」の実施など、新型インフルエンザの感染予防に心がけていただきたいと思います。

武雄市民病院につきましては、来年2月1日の移譲に向け、今議会に本市の病院事業として最後の補正予算を提出いたします。あわせて、清算に係る予算を一般会計に計上しております。詳しくは、別途御説明いたしますが、総体として清算財源については確保したところであり、結果として市民の御負担はゼロであります。

移譲後の新病院は、武雄市民病院の機能がそのまま引き継がれ、地域医療は確保されます。私は、全国の先駆けとなる武雄市民病院の民間移譲を目の前にして、万感胸に迫る思いであり、これまで御尽力をいただきました議会の多くの皆様方、そして関係者の皆さん、市民の皆さんに衷心よりお礼を申し上げる次第であります。

さて、12月5日には武雄温泉駅高架完成記念式典を開催する運びとなりました。

昭和42年12月に武雄駅橋上化と鉄道路線の交通立体化に関する市議会決議が行われ、平成13年6月、高架本体工事着手、平成14年6月、仮駅舎開業、平成20年2月、高架第1期開通に至り、このたび、市民の悲願でありました新駅の全面完成を迎えるものであります。

当日は、JR九州社長並びに佐賀県知事がお見えになります。市民の皆様の貴重な浄財による高架促進の活動、御協力賜りました市民、関係者の皆様方に深く感謝を申し上げる次第であります。

この武雄温泉駅高架完成に合わせ、12月5日、土曜日、6日、日曜日には「がばい武雄の物産まつり」を武雄温泉駅周辺において開催をいたします。当日は、県内外から約100店舗の出店とさまざまなイベントが計画されております。

これに加え、12月4日、金曜日、5日、土曜日には「第18回全国夫婦岩サミット」を黒髪山の夫婦岩を有する武雄市で開催いたします。

このサミットは、夫婦と名のつく郷土の資源を有する関係団体が一堂に会し、各地域の自然や郷土色豊かな夫婦岩などを紹介することにより、郷土資源とのよりよい共生の方向を求め、夫婦岩を通じたまちおこしを図ることを目的に開催いたします。5日、土曜日には物産まつり会場におきまして、全国夫婦岩サミット観光物産展を開き、参加団体による観光プレゼンテーションを実施いたします。

武雄市の新しい玄関口となります武雄温泉駅を多くの市民の皆様にごらんいただきますとともに、物産まつりにも御参加いただきますようお願い申し上げます。

それでは、条例議案及び補正予算議案について御説明申し上げます。

今回の条例議案につきましては、「武雄都市計画事業武雄北部土地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例」1件を提案しております。これは、九州新幹線長崎ルート

の工事着工に伴い、施行地区を2工区に区分する必要が生じたため、改正を提案するものがあります。

補正予算議案につきましては、一般会計補正予算、特別会計補正予算5件及び公営企業会計補正予算3件を提案しております。

今回の補正予算は、9月補正後、早急に対応が必要となったもの、事業費の確定等に伴い予算の調整が必要になったものについて所要の額を計上しております。

一般会計補正予算の主なものでは、今回、新たに災害情報等を迅速に伝達することにより、市民の早期避難など災害被害の軽減を図るため、J-ALERTの整備に要する経費、災害時にカメラ、携帯電話により収集した災害情報を市民の携帯電話にメール配信を行うシステム整備に要する経費をお願いしております。

また、低所得者の皆様方の新型インフルエンザのワクチン接種費用の負担軽減に要する経費をお願いしております。

このほか、病院事業会計の廃止に伴う来年2月、3月の清算に係る経費を計上しておりますが、重ねて市民の皆様方に負担いただく経費はございません。

病院事業会計では、病院事業の清算に要する経費を計上しております。

水道事業会計及び工業用水道事業会計では、公的資金の補償金免除繰上償還に係る経費等をお願いしております。

詳細につきましては、議案審議の際、それぞれ説明してまいります。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

## 日程第5 教育長の教育に関する報告

### ○議長（杉原豊喜君）

日程第5. 教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

### ○浦郷教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

初めに、学校教育について申し上げます。

これまでに、市内小・中学校13校及び北方幼稚園の学校訪問を行いました。各学校とも、積極的な教育活動、地域との連携を図りながらの教育、特色ある学校づくりに向けた努力をしております。

特に、武雄中学校では、市教育委員会委嘱の「自分の生き方を見つめ、自己実現ができる生徒の育成」というテーマで、地域での体験的活動を踏まえた進路学習について研究を進め、その成果を学校訪問の折に発表してもらいました。

また、川登中学校では、市教育委員会委嘱の研究事業として「つまずきや疑問にチャレンジし、基礎学力の向上を目指す生徒の育成」のテーマで、指導方法の工夫改善についての中間発表が行われました。

さらに、12月には、御船が丘小学校で県教育委員会の指定を受け、「読みの力を活用する児童を育てる国語」のテーマでの研究発表、また、朝日小学校では文部科学省、市教育委員会からの委嘱を受け、新学習指導要領により小学校で始まった外国語活動についての公開授業を行う予定です。

新型インフルエンザにつきましては、昨日までの状況として、小学校では11校全部の学校で学級や学年閉鎖を行ってきました。学級別には、全125学級のうち68学級であります。個人別に見ますと、罹患率28.7%であります。中学校では、武雄北中、川登中を除く3校で学級や学年閉鎖を行ってきました。学級別に見ますと、52学級のうち18学級であります。個人で見ますと、罹患率25.2%、なお、北方幼稚園でも2学級が閉鎖しております。

まだ終息の状況ではなく、マスクや消毒液の配布、拡散が心配される行事の順延や中止、これまでに各学校での修学旅行や子育て支援フェスタ、市弁論大会などを順延、中止しております。このような対応をいたしているところでございます。今後とも健康課を初め、関係機関との連携を図りつつ、気を緩めずに対応してまいります。

教師力向上「武雄セミナー」については、毎月1回のセミナーを開催し、授業力や教師力の向上に努めています。

また、佐賀市の「教師塾トレイン」との合同研修会や講演会を開催するなど自主的な活動を展開していただいております。

毎月1日の「武雄市ノー・テレビ（親子読書）デー」の実施状況については、小学校で約8割、中学校で約3割の家庭での取り組みがなされております。今後もさらに学校等からの呼びかけを児童・生徒、保護者に向けて行い、自立的な生活習慣、学習習慣の向上に努めていきたいと考えています。

西川登小学校大規模改造工事につきましては、これまでに校舎内部の改装工事並びに木造校舎の解体工事等が完了し、現在、外溝、夜間照明工事が来年2月の完成を目指し進捗中であります。

食に関する指導や地産地消の推進等、学校給食の充実に特に功績があったとして、平成21年度学校給食優良学校として橘小学校が、また、功労者として同校の江口栄養教諭が文部科学大臣賞を受賞されました。

次に、生涯学習について申し上げます。

こども部との連携、協力により実施した青少年育成事業につきましては、「わんぱくスクール」「放課後子どもプラン推進事業」「地域活動の日事業」等を実施いたしております。また、青少年育成市民会議の活動といたしまして、11月14日に研究大会を開催いたしました。

公民館活動では、各町公民館とも文化祭やふれあい祭りなど多彩な催しが盛大に行われ、多くの参加者でにぎわいました。

社会人権・同和教育の啓発につきましては、12月の人権週間に合わせて、市内の小・中学

生から人権標語の作品募集を行い、来年1月30日の「人権フェスタ in たけお」で表彰を行う予定です。

生涯スポーツにつきましては、第62回県民体育大会が10月17、18の両日、武雄市・杵島郡を中心に開催されました。武雄市選手団465名は、それぞれの競技で健闘し、7種目で優勝、市の部において第4位の成績を残しました。開催に当たり御尽力いただきました関係各位に対し、厚くお礼を申し上げます。

文化振興では、「武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業」を、市内中学校5校のブラスバンド部員の参加で開始いたしました。なお、1月11日の演奏会をもちまして、今年度の事業を終了する予定であります。

図書館・歴史資料館では、日本とオランダの通商400年を記念して、長崎で開催されている「阿蘭陀とNIPPON」の共同企画として、10月28日から「武雄の蘭書展」を12月13日まで開催しております。

文化財保護につきましては、登録有形文化財（建造物）として、山内町宮野の「杉森家住宅」が11月19日登録告示され、また、登録記念物（名勝地）として、「旧武雄邑主鍋島氏別邸庭園（御船山楽園）」を登録するよう、文化審議会から文部科学大臣に答申されました。

以上、教育に関する報告をいたしました。なお、主な行事につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりであります。

今後とも、さらなる御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程は終了いたしました。（発言する者あり）

29番黒岩議員

○29番（黒岩幸生君）

議会運営委員長ですね……

○議長（杉原豊喜君）

議事進行席でお願いします。

○29番（黒岩幸生君）（続）

議事進行じゃない、質問です。質問いかんとですか。

○議長（杉原豊喜君）

議事進行でお願いしたいんですけど。

○29番（黒岩幸生君）（続）

議会運営委員長の答申が先ほどあったんですよね。議長の諮問に対する答申でしょう。ということになれば、議長は、議員定数問題は諮問されなかったのかと。大きなことなんですね。

これは、牟田委員長のもとで定数に関してはアンケートをとりましたね。アンケートをとった結果、それを議長にやると。議長のほうでね、風の便りでしたけど、議運に諮ってという話を聞いておりました。しかし、それは何ら諮問されていないということですね。おかしいじゃないですか。じゃあ、とまるんですか。これ、21日間議会ありますよね。その間、1回もこの議員定数問題、触れないということですよ。そういうことになりますよね。（「休憩して休憩して」と呼ぶ者あり）休憩せんでよかたい。（「休憩。休憩したがいい」と呼ぶ者あり）

○議長（杉原豊喜君）

暫時休憩をいたします。

休	憩	10時25分
再	開	10時31分

○議長（杉原豊喜君）

休憩前に引き続き再開をいたします。

先ほどの29番議員の議事進行について……

きょうの議会運営委員長の報告につきましては、12月定例会の会期について諮問をいたしました。29番議員が先ほど質問された内容については、議員定数調査特別委員会委員長の報告が議長あてにございました。議員の定数は減らすのが妥当というあれが大部分を占めたという報告と、数についてはアンケート調査を行ったという報告を受けました。武雄市の議会運営、今までの運営方法では、議会運営委員会で議員の身分にかかわるものは、今まで提案は議員提案として提案をなされてきたということで、私が議会運営委員会の諮問はいたしておりません。御協議をお願いいたしました、議会運営委員会の中において。

そして、議会運営委員会で御協議をいただきまして、議会運営委員会はもう御承知のとおり全会一致を見なければならぬとなっておりますので、そこら付近を御協議いたしましたけれども、全会一致を議会運営委員会で見ることができなかつたので、議会運営委員会として定数を幾らにするという提案はしないと、できないということになりました。

そういったことで、あとはこれらを受けて、私の個人の考えとしては、議員の皆さん方が特別委員会等の状況等を踏まえて、議員提案でお願いをできたらというような考えを持っております。

29番黒岩議員

○29番（黒岩幸生君）

議会はルールなんですよ。そんな話し合いしたとか、茶飲み話じゃないんですから。ちゃんと話をしていく、議運に対して言う。今みたいなやり方をすれば、前もありましたけれども、中立性を欠いていると言われても仕方ないですよ、議運が。議運の委員長報告でも、どうでもなりますよ、そういうことになれば。だから、ちゃんと答申する、ちゃんと諮

問する、答申する、をしなければ、今度のこの議員定数のアンケートも大変な重大な問題、隠されとつとですよ。重大な問題ありますよ。ここで暴露していいですか。20名定数で問題があるんですよ。だから、そういう場がないじゃないですか、言論の府と言いながら。だから、議運でちゃんと答申をする。

先ほど言いますように、議員みんなで委員会をつくってアンケートをとって議長に渡した。それ、議長どう処理するかと考えるやいかんでしょ。これじゃいかんけん、定数決めてこいでもいいですよ。どうでもいいからせにやいかん。それ、議運に諮ったんでしょ。相談した、受けてもらわれんやった、そんな議運がありますか。議運が受けたら、それはちゃんと結果、こういうことでまとまりませんでしたなら、まとまりませんでしたと報告せにやいかんでしょ。その報告ないと聞きますよ。少数意見がこうありましたと、全会一致じゃないと表に出ないと、いつもそれじゃないですか。

この前、委員長さん反対されたでしょう、ある事件で。せめて議運の委員長が、それ答申されとつたら、出るべきですよ。反対の意見をもって議運に臨めば、議運は動かんとは当たり前じゃないですか。20名の中、暴露していいですよ。今、言いましょか。どういう話し合いがなされたか。とんでもないことじゃないですか。だから正常に戻そうという話、いつもしよるじゃないですか。だから、ちゃんと質問して、20名の話、じゃあ、どこでしましょか。大体一般質問するつもりでしたよ。そういう場、テレビの前で話せるころ、してくださいね。確認できますか。できたら質問終わりますよ。なかったら続けます。（「議長、議事進行」と呼ぶ者あり）

#### ○議長（杉原豊喜君）

ちょっと待ってください。今、質問受けて協議しておりますので、ちょっと待ってくださいよ。（「協議て片方だけ聞いちゃいかんよ。議運の委員長は責任を果たしとるじゃないですか、ちゃんと。何ということ。委員長に諮問したとなら答申を求めにやいかんけど」と呼ぶ者あり）

ただいまの議事進行の件ですけれども、議員定数について、もし提案があった場合は、議会の言論の府というのを言われております。討論とか質疑とかございますので、その中で思いを述べて審議をしていただきたいと。29番黒岩議員

#### ○29番（黒岩幸生君）

20名説の中に、話し合いがなされての20名説なんですよ、10人減の方が。名前、暴露していいですよ。名前、全部暴露していいですよ。皆さんが、うんと言うならしますよ、ここで。だから、そういう不純なことがあっているから、正常に戻すべきだということを思うんですよ。本人たちがいいなら暴露しますよ。どのグループとどのグループと言いますよ。やっているじゃないですか。20名で提案すれば、恐らく通らんと。だから、選挙でこれを使うんだと言うとるじゃないですか。こんなことがあるんですよ。だから、ちゃんと問題にして、ど

こまでも行きますよ。何でも暴露しますよ、ここで、そしたら。いいんですか。大きなことですよ、これは。

だからね、はっきり言うけど、こういうこと断言はできないけど、可能性あるんですよ。私、聞いたんですから、その人に。だから、そういうことやめてほしいと言った。正常に戻しましょうと。戻さなければ、必ず私は市民に訴えますよと言うたですよ。私の政治生命ですよ。懲罰かけられてもいいですよ、本当ですから。名前出しますよ。

だから、ちゃんとね、約束は守って、ボールはやりとりですから、議長さんとね。議長さんができなかったら、また戻す。みんな議員定数削減見よるじゃないですか。私、本来反対ですよ。反対ですけれども、みんなが一致するなら、今度は減らしてもいいよという考えになった。私、30年反対してきたんですから、議員定数削減は。みんなそれぞれある。しかし、不純なことはしてほしくない。だから、議運でちゃんとすればこういうこと出てきますよ。どうでしょうか、名前全部言いましょうか。（発言する者あり）じゃあね、アンケートは非公開だから言えないと言うけどね、30の中でずっと引き算していけば、残りは出るんですよ。違いますか。

○議長（杉原豊喜君）

11時まで休憩をいたします。

休	憩	10時40分
再	開	11時23分

○議長（杉原豊喜君）

休憩前に引き続き再開をいたします。

先ほどの29番黒岩議員の議事進行につきまして、議員定数のアンケート、その他もろもろの点についての議事進行でございましたけれども、この件につきましては、先般の議会運営委員会の中で委員長の報告を受けて協議をお願いしたという段階でございました。しかしながら、やはり議員の身分にかかわる問題、やはり私が正式に議会運営委員会に諮問をするべきじゃなかったろうかと思っております。これから、議会運営委員会に正式に諮問をさせていただくということで御理解をいただきたいと思っております。よろございますか。

〔「はい」「異議なし」と呼ぶ者あり〕

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

散	会	11時24分
---	---	--------